



第29回全日本マウンテンバイク選手権大会
兼 2016 マウンテンバイク世界選手権代表候補選手選考会(ダウンヒル)
実施要項

20150608 版

- 1 主催 公益財団法人日本自転車競技連盟
- 2 後援 公益財団法人 JKA、
- 3 協賛 富士見パノラマリゾート
- 4 協力 長野県自転車競技連盟、株式会社ダイナコ、一般社団法人MTBリーグ
- 5 期日 2016年7月15日(金)～7月17日(日) <3日間>
- 6 会場 富士見パノラマ・リゾート
399-0211 長野県諏訪郡 富士見町富士見 6666-703 番地
TEL:0266-62-5666
- 7 実施種目 ダウンヒル(DHI)、クロスカントリー・オリンピック(XCO)
- 8 カテゴリ UCI/JCF カテゴリに従い下記のカテゴリで実施する。
全日本選手権大会
男子エリート、男子U23(クロスカントリーのみ)、男子ジュニア、男子マスターズ、男子ユース
女子エリート、女子U23(クロスカントリーのみ)、女子ジュニア、女子マスターズ、女子ユース
Coupe du Japon 男子アドバンス、男子チャレンジ、女子チャレンジ
*各クラスに於いて最低2名以上のエントリーがない場合は当該クラスは行わず統合等を行う。

- 9 日程
 - 7月15日(金)
 - 09:00-16:00 ライセンス・コントロール、ゼッケン配布(大会本部)
 - 07:00-08:30 ダウンヒル・コース徒歩視察
 - 09:00-16:00 ダウンヒル用ゴンドラ搬送
 - 09:30-15:30 ダウンヒル・オフィシャルトレーニング
 - 15:20-16:15 ダウンヒル・タイムド・セッション
女子、男子ユース、マスターズ、ジュニア、エリート
 - 17:00-17:30 チームマネージャーズ・ミーティング
(競技規則の確認、アンチドーピングコントロールに関する説明、他)
 - 7月16日(土)
 - 08:00-16:30 ライセンス・コントロール、ゼッケン配布(大会本部)、ゴンドラチケット販売
 - 08:30- ダウンヒル用ゴンドラ搬送
 - 09:30-16:00 クロスカントリー・オフィシャルトレーニング
 - 09:00-10:00 ダウンヒル・オフィシャルトレーニング(アドバンス、チャレンジ)
 - 10:00-10:30 ダウンヒル・オフィシャルトレーニング(全クラス)
 - 10:30-11:30 ダウンヒル・オフィシャルトレーニング(エリート、ユース、マスターズ)
 - 12:00- ダウンヒル競技
クオリフィケーション
女子、男子ユース、マスターズ、ジュニア、エリート
 - ファイナル
女子チャレンジ・ファイナル
男子チャレンジ・ファイナル
男子アドバンス・ファイナル
男子マスターズ・ファイナル
男子ユース・ファイナル
男子ジュニア・ファイナル
女子エリート・ファイナル
男子エリート・ファイナル
 - 16:30-16:45 ダウンヒル・表彰式(競技終了)
チームマネージャーズ・ミーティング
(競技規則の確認、アンチドーピングコントロールに関する説明、他)
 - 7月17日(日)
 - 07:00-7:30 ライセンス・コントロール、ゼッケン配布
 - 07:30-8:15 クロスカントリー・オフィシャルトレーニング
 - 08:30- 男子チャレンジ
 - 08:32- 女子ユース、チャレンジ
 - 10:00- 男子ユース、アドバンス
 - 11:45- 男子U23、ジュニア、マスターズ
 - 11:47- 女子(エリート、U23、マスターズ、ジュニア、ユース)
 - 13:30- キッズレース(エキシビジョン)
 - 14:30- 男子エリート
表彰式は各レース終了後実施
(天候などにより変更されます)

- 10 競技規則 2016年版公益財団法人日本自転車競技連盟競技規則、UCI競技規則および大会特別規則による
- 11 参加資格 日本国籍を有し、公益財団法人日本自転車競技連盟または国際自転車競技連合(UCI)加盟国連盟において本年度有効な登録競技者であり、各クラス参加資格のある者。(JCFチーム登録等)チャレンジ、アドバンスにおいては国籍は問わない

12 UCIランキング 当大会は国内選手権として、UCI規則 Chapter VI UCI Ranking 6.6.001により下記のポイントが与えられる。

| 順位 | 1位 | 2位 | 3位 | 4位 | 5位 | 6位 | 7位 | 8位 | 9位 | 10位 |
|--------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|
| XCジュニア | 20 | 10 | 5 | | | | | | | |
| XC U23 | 40 | 30 | 20 | 10 | 5 | | | | | |

| | | | | | | | | | | |
|---------|-----|----|----|----|----|----|----|----|----|---|
| XC エリート | 110 | 90 | 70 | 60 | 50 | 40 | 30 | 20 | 10 | 5 |
| DH エリート | 110 | 90 | 70 | 60 | 50 | 40 | 30 | 20 | 10 | 5 |

- 13 表彰
 クロスカントリー・オリンピック
 男女エリート、U23、ジュニア、マスターズ、ユースの1、2、3位を表彰する。
 ダウンヒル
 男女エリート、ジュニア、マスターズ、ユースの1、2、3位を表彰する。
 クロスカントリー・オリンピック
 男子チャレンジ、アドバンス、女子チャレンジの1、2、3位を表彰する。
 ダウンヒル
 男子チャレンジ、アドバンス、女子チャレンジの1、2、3位を表彰する。
 表彰式には各カテゴリ上位者が出席
- 14 申込方法 2016年6月22日(水)締め切り(消印有効)
 (1) 申込は、次のサイトより行う。
<http://ncs.dynoco.jp/>
- 15 参加料 競技者1名につき、8,000円を申請時に納付する。
 ダウンヒル競技におけるゴンドラ乗車費用は別途必要。
 受け付けた参加料はいかなる理由においても返却しない。
- 16 ドーピング検査について
 (1) 本競技会は、日本ドーピング防止規程に基づくドーピング検査対象大会である。本大会参加者は、大会にエントリーした時点で日本ドーピング防止規程に従い、ドーピング検査を受けることに同意したものとみなす。
 (2) 未成年者(20歳未満)の参加申込みにおいては、上記のドーピング検査の実施についての親権者の同意書の事前提出が必要である。
 (3) 本大会参加者は、本大会において行われるドーピング検査を拒否または回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続きを完了することができなかった場合等は、ドーピング防止規則違反となる可能性がある。ドーピング防止規則違反と判断された場合には、日本ドーピング防止規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。
 (4) 前記に鑑み、すべての参加競技者は、危険、失格となった場合であってもドーピング検査対照となる可能性があることから、参加競技者は自己の責任において、自身がドーピング検査対象として指名されているか否かを確認すること。
 (5) 摂取医薬品リストを、チームマネージャーズミーティング開始時までに提出すること。
 (6) 日本ドーピング防止規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト(<http://www.playtruejapan.org>)にて確認すること。
- 17 その他
 (1) 2016年度有効な登録証をライセンスコントロール時に提示すること。
 (2) ライセンス・コントロール時に、競技用ジャージを提示して確認を受け、ゼッケンを受け取ること。
 (3) 会中の疾病、負傷については、応急処置のほかは参加者の責任とする。
 (4) 参加者は、健康保険証を持参すること。
 (5) 申込書、注意事項等は必要に応じ随時JCFウェブサイトへ発表する。
 郵送での注意事項伝達は行わないので各自注意のこと。
 (6) 参加申込書に記載された個人情報、資格の確認及び会に係る諸連絡を行うほか、名、年、所属、競技成績、競技歴、写真などをポスター、プログラム、コミュニケ等で掲載する等、新聞社などマスコミ関係各社に情報を提供し、新聞等メディアに掲載される場合がある。
 (7) 本会における肖像権はJCFに帰属する。
 (8) チームマネージャーズ・ミーティングには競技者またはチーム代表者が出席すること。
 (9) タイムテーブル、注意事項等はコミュニケとして必要に応じ随時掲示板に掲載される。
 (10) トレーニングにはライセンス・コントロール時に配布されたハンドルバー・ナンバーを掲示すること。指定時間外のトレーニングはできない。
 (11) 競技途中で棄権する場合は、必ず近くのマーシャルかフィニッシュ地点の競技役員へ棄権する旨と自分のプレートナンバーを知らせること。役員より失格と通告された競技者は速やかにコース外へ出ること。
 (12) 補給/技術支援ゾーンに入るチームスタッフは、容易に見分けられるチーム・ウェアを着用しなければならない。
 (13) 競技者または自転車に、補給者またはメカニシャンが水をかけることは禁止される。
 (14) トランスポンダは競技後指定場所に返却しなければならない。返却のなかった場合は、5,000円のペナルティを科す。
 (15) ダウンヒルのトレーニング、予選、決勝において、バイザーつきのフルフェイスヘルメットを着用しなければならない。
 (16) ダウンヒル競技中にマーシャルによる赤旗が振られるのを見た競技者は、直ちに停止すること。また停止後はフィニッシュ地点まで進み、フィニッシュラインコミッセールに再出走を要求して次の指示を待つこと。
 (17) 表彰式においては、競技用ジャージを着用し、無帽、ヘッドバンド・サングラスなしで、臨まなければならない。
 (18) 直近医療機関:
 富士見高原病院: 〒399-0214 長野県諏訪郡富士見町落合11100
 0266-62-3030

* 大会事務局: 全日本マウンテンバイク選手権大会事務局
 123-0863 東京都足立区谷在家2-5-7
 株式会社ダイナコ内「全日本マウンテンバイク選手権大会事務局」
info@dynoco.jp 080-2066-4441



RING! RING!
 プロジェクト
 競輪の補助事業

この事業は競輪の補助金を受けて実施するものです。 <http://ringring-keirin.jp>

